

竹下大臣ぶらさがり会見（宮城ふるさとプラザ訪問）
（平成27年7月17日（金）15:25～15:28 於）宮城ふるさとプラザ）

（問）大臣、今日はリニューアルオープンということで、実際に足を運んでいらっしゃるんですけど、感想はいかがですか。

（答）いや、美味しいものいっぱいいただきまして、試食をさせていただいたり、試飲をさせていただいたりいたしました。

今日はオーストラリアとニュージーランドの大使と一緒に邪魔をいたしました。この2つの国はもう発災直後にいろいろご支援をいただいたんですが、ずっと今日に至るまで、子どもたちの交流を含めて様々な形でご支援いただき続けておりますので、今日はご一緒させていただきました。多分、彼らも美味しかったと思いますよ。

（問）リニューアルを機に、またこの東京という地で、この店が被災地のどういう拠点になっていけばいいとお考えですか。

（答）一つは、被災地を思い起こすきっかけになってほしい。まだ被災地は十分立ち直っていませんから、その毎回毎回思い起こすことを我々、いろんなイベントとかいろんなことでやっていかなきゃいかんですから、そのきっかけになってほしい。そして、それだけじゃなくて、おお、美味しいなど、実際食べてみてうまい、行って見てすばらしい、あるいは人と人とのつき合いが温かいということを感じるところまで、その役割をこのリニューアルされたこのお店は持っている、こう思っております。

（問）ホヤ、おいしかったですか。

（答）美味しかったです。僕は余り得意じゃなかったけれど、全然味違った。美味しかった。

（問）全然味違いますか。

（答）うん。

（問）甘い。

（答）甘かったし、もちろん潮の香りも、もちろんしますしね。ぜひ皆さんに勧めてください。

（以 上）